

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

発行 **港新聞** (代表:飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX:06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp

毎月15日にホームページで発行 <冊子1冊300円,年間3000円>

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天 2-1-5), 港区民センター(弁天 2-1-5), 弁天町市民学習センター(弁天 1-2-2-700), 各銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天 2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港 2-4-16), 港スポーツセンター(田中 3-1-126), ほんのほの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除 6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条 1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路 3-25-6), 交通科学博物館(波除 3-11-10)

パソコントラブルレスキュー



パソコンに関することなら、すべておまかせください。

矢野システム研究所

- ▶ パソコンが起動あがらない
- ▶ データを消してしまった、消えてしまった
- ▶ ハードディスクが調子悪い、大事なデータを取り出したい
- ▶ ウィルスが進入して困った、どうしよう
- ▶ 外国船のパソコンが調子悪い、助けて!

港区八幡屋1-9-2 ☎6573-4321

出版のことなら

社史・記念誌・企業PR誌・自伝・詩歌集

お気軽にご相談ください

地元の出版社

JDC出版

TEL6581-2811
FAX6581-2670
港区波除6丁目5-5

ゆうやけ

★「採算」「コストダウン」を理由にされると「しゃあないか」となるのが人情。みんな大阪市の財政を心配しているのです。それを逆手に必要な施策や施設を削り、カジノ誘致などが橋下流「市政改革」。その象徴が弁天町市民学習センターの廃止方針(1頁)です。サントリーミュージアム、市岡商業高校、交通科学博物館一と文化拠点の廃止が続く港区。区民と“二つ星”、区役所が力を合わせ、“生きがいと学びの星”を守り抜きましょう!

★「東京五輪が決まったが、東京だけ安全にされても困る」防災への国の姿勢はなっていない

い「大阪グランフロントなど一流設計者や建設会社の仕事には大震災の教訓が活かされていない」等々、厳しい言葉がポンポン飛び出た「港区震災対策フォーラム」(9頁)。講演者・河田教授の縦横の語りっぷりが、防災とはある意味「国民の命のための政府や大企業との闘い」であることを浮き彫りにしました。

★往年の水前寺清子さんを彷彿させる藤かほりさんの着流し姿での決めポーズ、正司敏江さんと会場との超愉快的やりとり。19もの年輪を刻む盲導犬チャリティ(27頁)の舞台の豊かさは紙面では到底語り尽くせませんが、その一端だけでも味わって下さいな。